

薬物乱用防止教室・交通安全教室・思春期講座

先週から今週にかけ、上記の3つの学習をする機会がありました。どれも大切な話で、これからの生活について大事なことを学ぶことができました。

薬物乱用防止教室では、「薬物に手を出すとどうなるか」について学びました。薬物は自分の意思ではやめることができません。「一度だけ、自分は自制できる」と思っても、決して自分でやめることができません。夜回り先生として有名な水谷修さんは「薬物は人を三度殺す。一度目は頭を殺し、薬物のことしか考えられなくする。二度目は心を殺し、薬物のためなら何でもやってしまうようになる。そして三度目で命を殺す。」と言っています。絶対にやらない、という気持ちを今後も大事にしてください。

交通安全教室は今回が2回目でした。事故についてのビデオを見たり、自転車により加害者になるという話を聞いたりすることで、改めて交通安全について考えることができました。残された人々を悲しませないためにも、こちらからも常に気を付けて生活していきたいと思います。

思春期講座は、例年は妊婦体験や沐浴体験などの体験を通して学ぶことが多かったのですが、今年は接触を減らすということで、講話を聴くという内容でした。LGBTについて、性についてなど、普段はなかなか聞くことのできない内容を学ぶことができました。将来、自分の大切なパートナーと一緒にあったときに、ぜひ思い出してほしいと思います。

これらの学習は、直接自分たちの生活に関わってくる内容です。ぜひ、これから生きていく上で忘れずにいてほしいと思います。



忙しい中で頑張っています

先週で定期テストが一段落しましたが、次は新人戦に向けての練習に熱が入ってきました。新人戦まで残り10日、一日1時間しか練習ができない中で工夫しながら取り組んでいます。また、普段なら何回か練習試合なども行われますが、今年はそれもできません。本番の一発勝負になりますが、ぜひ頑張してほしいと思います。なお、対戦相手は来週決まります。

また、文化祭の準備も始まりました。ポスター作製やシンボルマーク作製など、それぞれの係での仕事が始まりました。文化祭まで残り1カ月です。太鼓の練習や総合学習の発表資料作成も進んでいます。こちらも時間のない中ですが、しっかりと進めていきます。

全校生57名と少ない人数で、一人一人の仕事内容が非常に多くなりますが、工夫しながら、コロナ禍の中でも充実した活動になるよう頑張っていきたいと思います。

